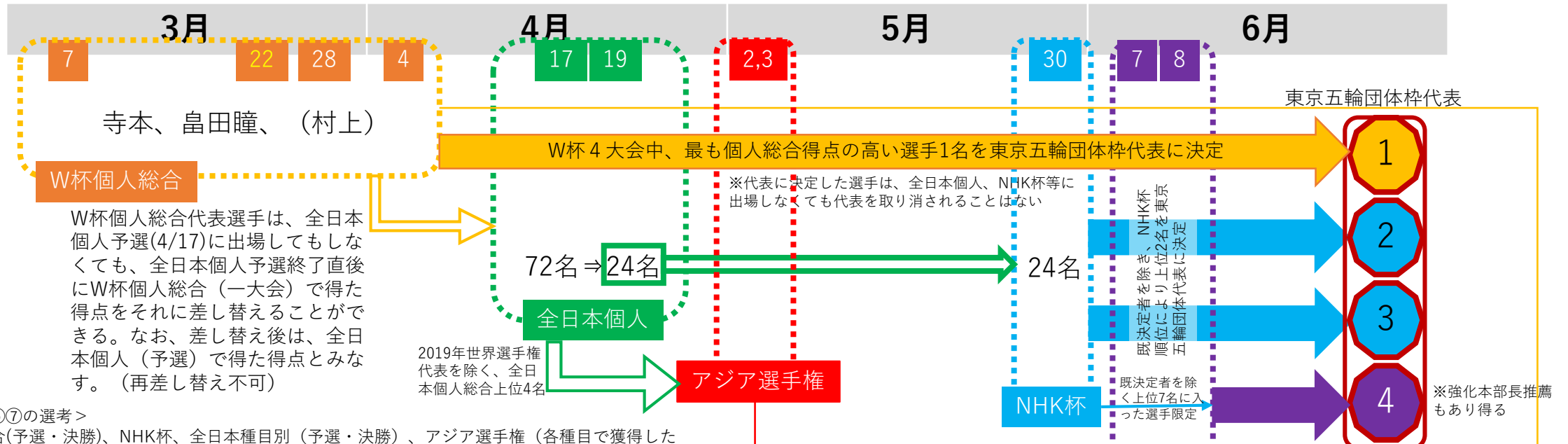


2020東京五輪女子体操競技日本代表選考方法概要①

W杯個人総合で枠を獲得できた場合



<個人枠代表⑥⑦の選考>

全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯、全日本種目別(予選・決勝)、アジア選手権(各種目で獲得した最高得点のみ)の6試合の中、各種目で最も高い2試合の平均得点において、以下の基準を満たした選手を、獲得した枠の分、個人枠代表に決定

★ 下記の基準点以上の得点を獲得した選手を選考対象選手とする。

【対象選手選考基準点】跳馬 (14.733) 段違い平行棒 (14.733) 平均台 (14.000) ゆか (13.966)

⇒ 選考対象選手数が獲得した個人枠を満たした場合、当該選手を個人枠代表とする。

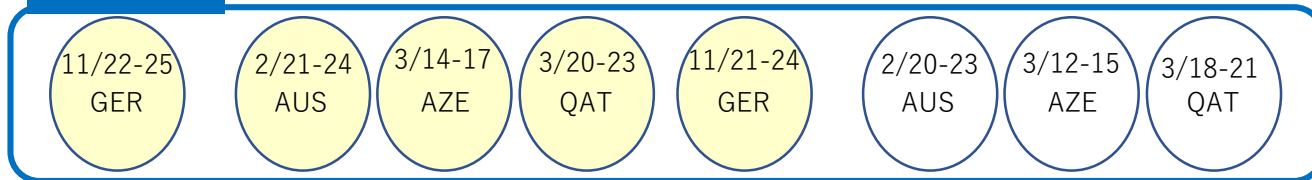
⇒ 選考対象選手数が獲得した個人枠を上回った場合、下記、タイブレークルールで適用する。

<個人枠代表タイブレークルール>

選考対象選手の中から、下記、基準点を最も上回る得点を獲得した選手を個人枠代表に決定。ただし、基準点を上回る選手がない場合、基準点に最も近い選手を個人枠代表に決定する。

【選考基準点】跳馬 (14.816) 段違い平行棒 (14.800) 平均台 (14.300) ゆか (14.066)

W杯種目別



W杯種目別において東京五輪出場資格を獲得した場合、選手指名枠のため、出場資格を得た選手を個人枠代表に決定。

<チーム得点算出で採用する得点>

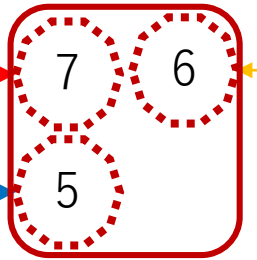
①：W杯個人総合、全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯のうち、各種目、最も高い得点

②③：全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯のうち、各種目、最も高い得点

④：全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯、全日本種目別(予選・決勝)の国内の予選5試合において、各種目の高いスコア2試合の平均得点

<団体枠④の選考方法>

①②③との組合せでベスト3のチーム得点が最高となる選手を東京五輪団体代表に決定(ただし2種目以上の貢献が必須)

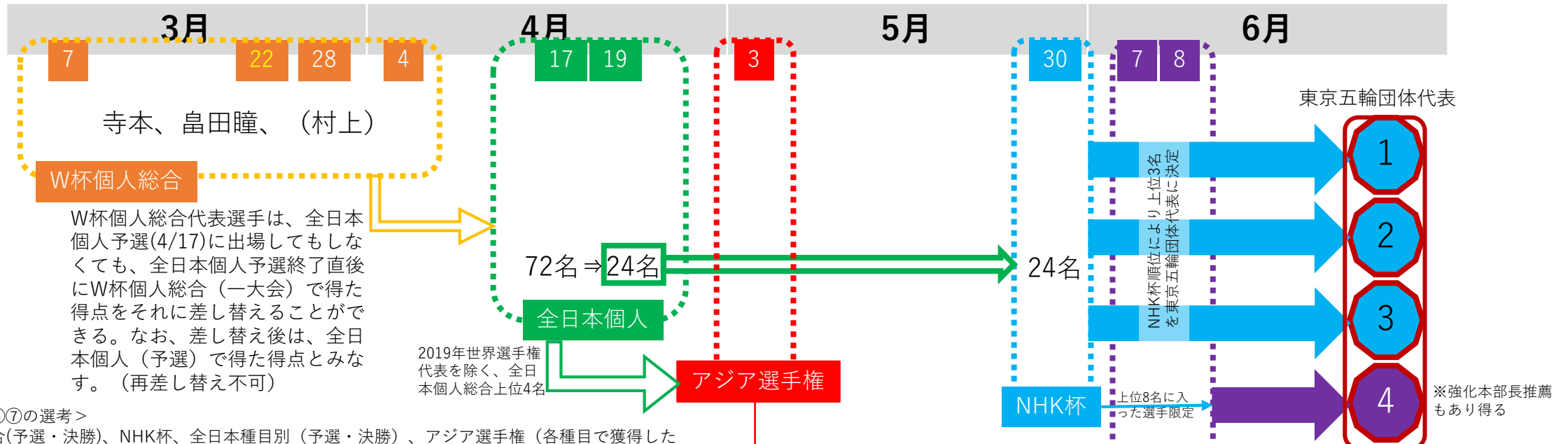


東京五輪個人枠代表
※最大2枠

※全日本個人総合、NHK杯、全日本種目別の順位に関しては、日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手を含めて処理するものとする。
※東京五輪代表選考に関わる条件に関しては、日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手を除いて処理するものとする。

2020東京五輪女子体操競技日本代表選考方法概要②

W杯個人総合で枠を獲得できなかった場合



<個人枠代表⑥⑦の選考>

全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯、全日本種目別(予選・決勝)、アジア選手権(各種目で獲得した最高得点のみ)の6試合の中、各種目で最も高い2試合の平均得点において、以下の基準を満たした選手を、獲得した枠の分、個人枠代表に決定

★ 下記の基準点以上の得点を獲得した選手を選考対象選手とする。

【対象選手選考基準点】跳馬 (14.733) 段違い平行棒 (14.733) 平均台 (14.000) ゆか (13.966)

⇒ 選考対象選手数が獲得した個人枠を満たした場合、当該選手を個人枠代表とする。

⇒ 選考対象選手数が獲得した個人枠を上回った場合、下記、タイブレークルールで適用する。

<個人枠代表タイブレークルール>

選考対象選手の中から、下記、基準点を最も上回る得点を獲得した選手を個人枠代表に決定。ただし、基準点を上回る選手がない場合、基準点に最も近い選手を個人枠代表に決定する。

【選考基準点】跳馬 (14.816) 段違い平行棒 (14.800) 平均台 (14.300) ゆか (14.066)

W杯種目別

11/22-25
GER

2/21-24
AUS

3/14-17
AZE

3/20-23
QAT

11/21-24
GER

2/20-23
AUS

3/12-15
AZE

3/18-21
QAT

W杯種目別において東京五輪出場資格を獲得した場合、選手指名枠のため、出場資格を得た選手を個人枠代表に決定。

※全日本個人総合、NHK杯、全日本種目別の順位に関しては、日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手を含めて処理するものとする。

※東京五輪代表選考に関わる条件に関しては、日本代表選考の年齢等による資格を満たさない選手を除いて処理するものとする。

<チーム得点算出で採用する得点>

①：W杯個人総合、全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯のうち、各種目、最も高い得点

②③：全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯のうち、各種目、最も高い得点

④：全日本個人総合(予選・決勝)、NHK杯、全日本種目別(予選・決勝)の国内の予選5試合において、各種目の高いスコア2試合の平均得点

全日本種目別

<団体枠④の選考方法>
①②③との組合せでベスト3のチーム得点が最高となる選手を東京五輪団体代表に決定(ただし2種目以上の貢献が必須)

東京五輪個人代表

※最大2枠